

Yamato

フレキシブルコンテナ

充填用計重機 (半自動式)



大和製衡株式会社

まえがき

最近、あらゆる産業において生産量の拡大および需要の増加にともなって、企業間の大口輸送が盛んになり、フレキシブルコンテナの重要性が大きくクローズアップされております。

フレキシブルコンテナは耐久性、積載効率、作業性、経済性などの面で理想的な専用コンテナとして各方面に広く使用され、最近では輸出用にも多く採用されています。

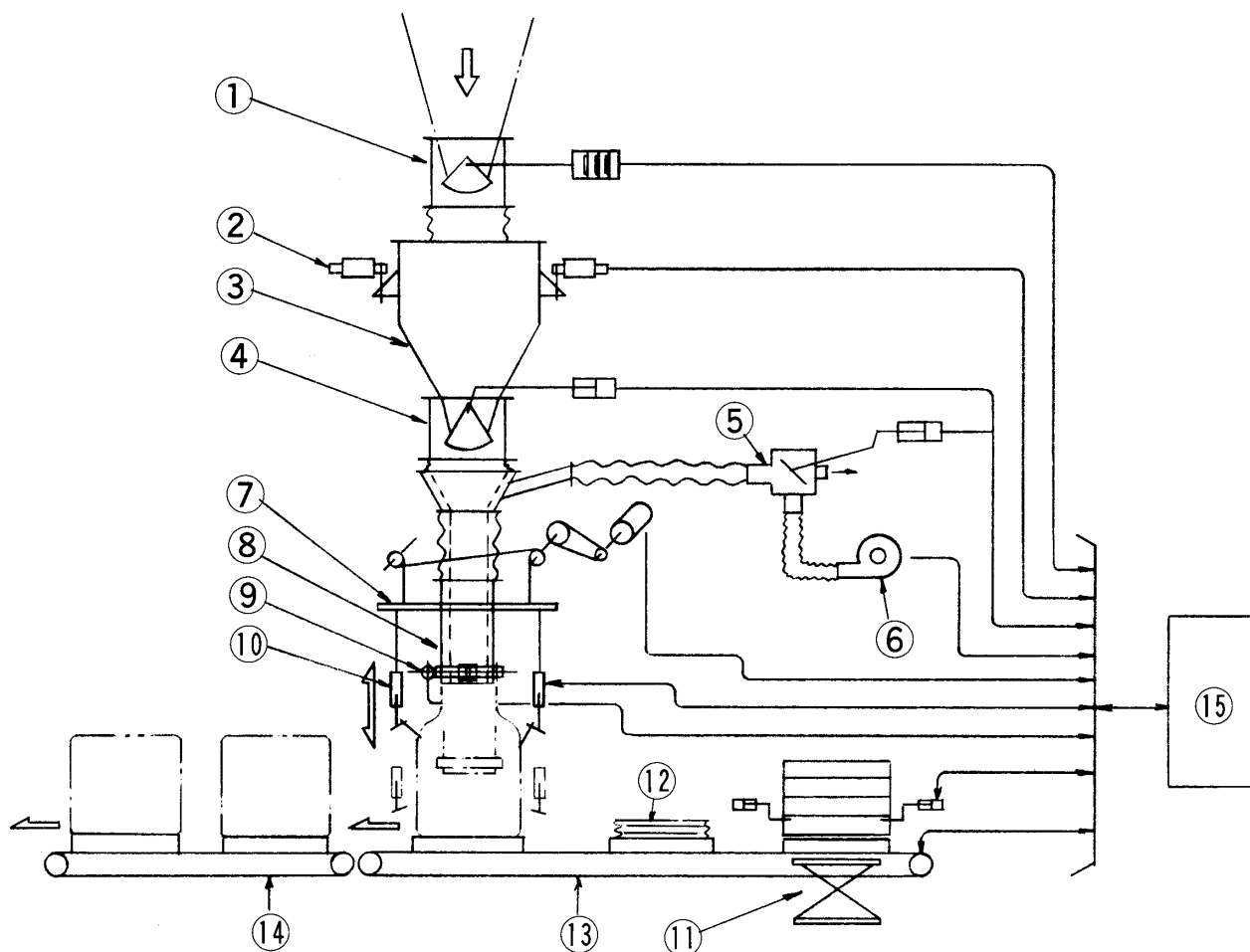
当社では、これらのフレキシブルコンテナに、あらゆる粉粒体の計量充填はもちろん、充填にともなう袋の取付け、取外しなどハンドリングに数多くのオプション装置を用意し、省力化タイプでは、全ての作業が短時間にできる機能を有し、優れた生産性を上げ、安全に作業ができるばかりでなく、省力化と高能率化に大きく貢献いたしております。

目 次

本体部構成と名称	1
標準図	3
フレキシブルコンテナ・パレット寸法表	4
各種オプションと特長	5
ご照会事項	7

本体部構成と名称

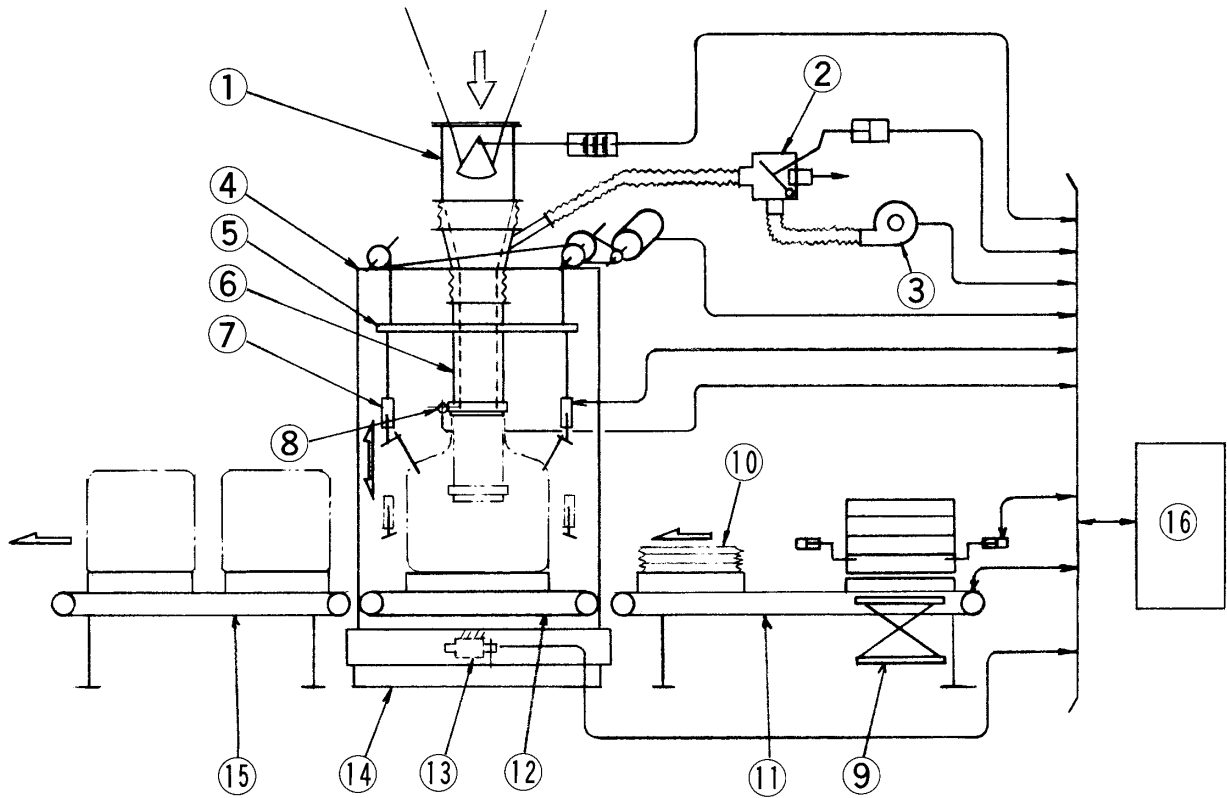
■ ホッパースケールタイプ (NET計量方式) …… 省力タイプ



名 称

- | | | |
|-------------|-----------|----------|
| ①供給装置 | ②ロードセル | ③計量ホッパー |
| ④排出装置 | ⑤切換弁 | ⑥ブロー |
| ⑦昇降装置および昇降枠 | ⑧充填シュート | ⑨袋クランプ装置 |
| ⑩肩吊り装置 | ⑪パレットマガジン | ⑫空袋 |
| ⑬搬入・充填コンベヤ | ⑭搬出コンベヤ | ⑮制御盤 |

■ 台秤タイプ(GROSS計量方式)……省力タイプ

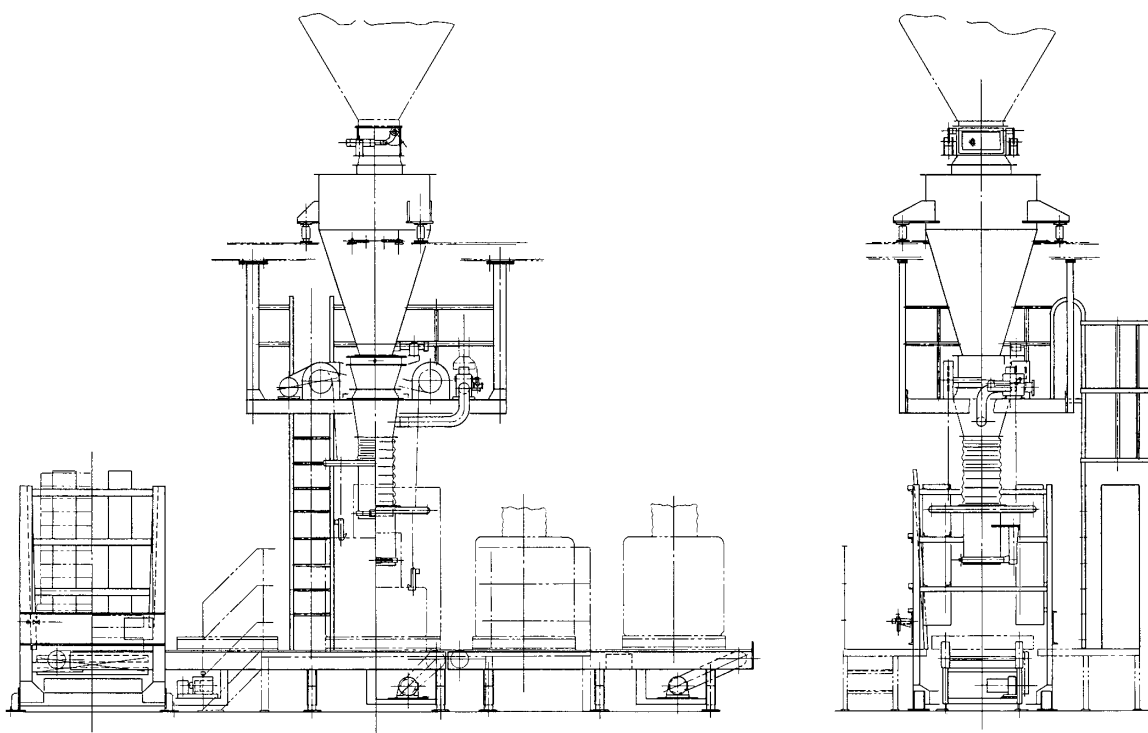


名 称

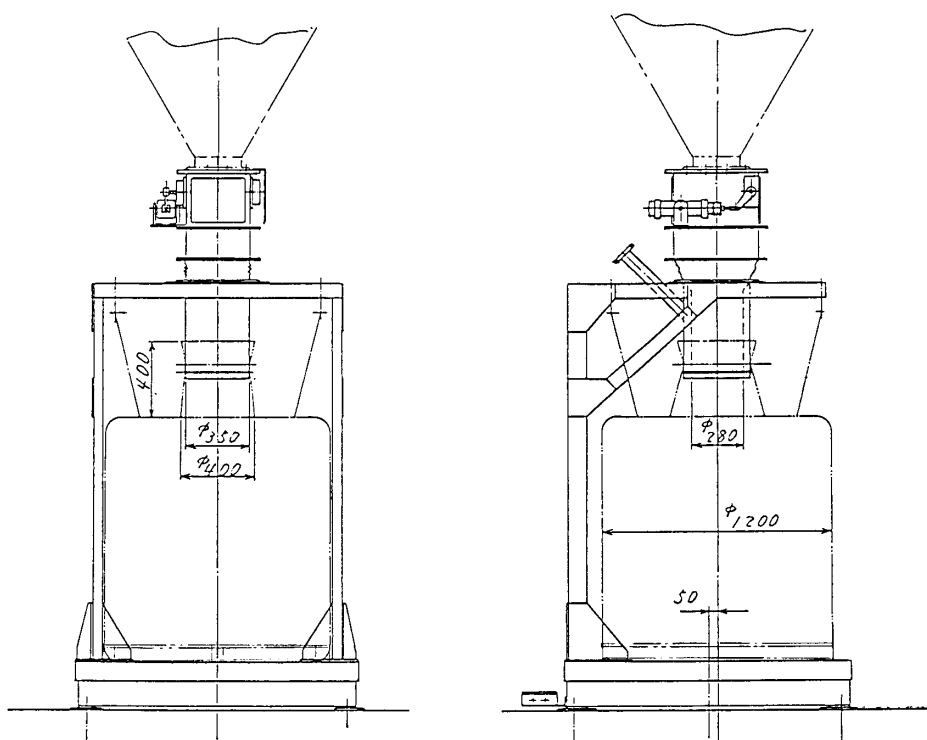
- | | | |
|--------|-------------|-----------|
| ①供給装置 | ②切換弁 | ③ブロー |
| ④架 台 | ⑤昇降装置および昇降枠 | ⑥充填シュート |
| ⑦肩吊り装置 | ⑧袋クランプ装置 | ⑨パレットマガジン |
| ⑩空 袋 | ⑪搬入コンベヤ | ⑫充填コンベヤ |
| ⑬ロードセル | ⑭台 秤 | ⑮搬出コンベヤ |
| ⑯制御盤 | | |

標準図

■ ホッパースケールタイプ

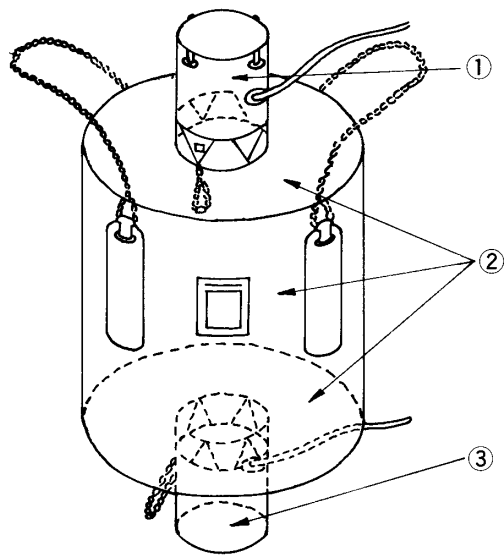


■ 台秤タイプ



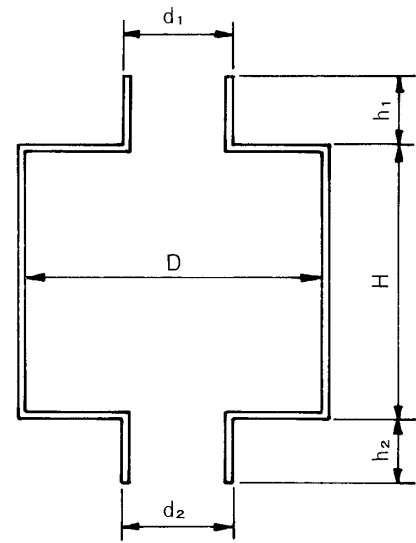
フレキシブルコンテナ・パレット寸法表

■ フレキシブルコンテナ [JIS Z1650]



- ① 注入口
- ② 本体
- ③ 排出口

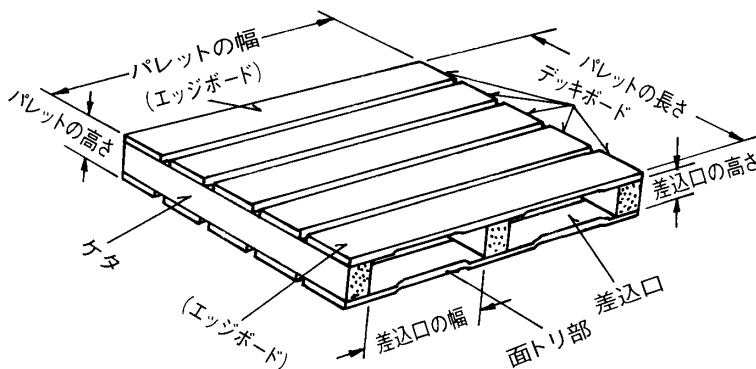
呼 び	内容積(ℓ)
FC- 500	500
FC- 640	640
FC- 840	840
FC-1000	1000
FC-1250	1250
FC-1500	1500
FC-1750	1750
FC-2000	2000



単位 mm

呼 び	本 体				注 入 口				排 出 口			
	直 径 D		高 さ H		直 径 d ₁		高 さ h ₁		直 径 d ₁		高 さ h ₂	
	寸 法	許容差	寸 法	許容差	寸 法	許容差	寸 法	許容差	寸 法	許容差	寸 法	許容差
FC- 500	800		1000		300		300		300		400	
FC- 640	900		1000		300		300		300		400	
FC- 840	1000		1070		400		400		400		600	
FC-1000	1100	±2%	1060	±2%	400	±3%	400	±3%	400	±3%	600	±3%
FC-1250	1100		1320		400		400		400		600	
FC-1500	1100		1610		400		400		400		600	
FC-1750	1200		1550		400		400		400		600	
FC-2000	1200		1770		400		400		400		600	

■ パレット [JIS D6002]



荷 重 パレットの荷重は、0.5t、1tおよび2tとする。

大きさ パレットの大きさは、長さ(mm)×幅(mm)によって表わし、主として左下のとおりとする。

差込口の長さ 差込口の長さ（四方形の場合には小さい方の高さ）は、最小100mmとする。ただし、とくに必要がある場合には、0.5t用パレットに限り最小90mmとしてもよい。

部材の寸法 部材の最小寸法は、下図に示すとおりとする。

単位 mm

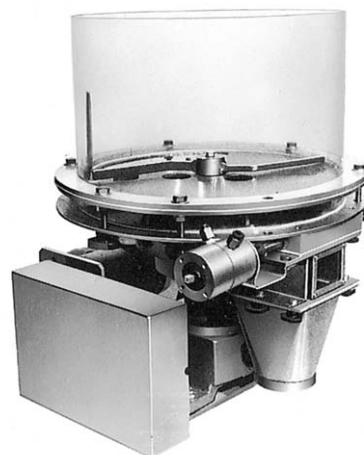
部材の寸法		荷 重		
長さ	幅	0.5t	1t	2t
デッキボード (幅×厚さ)	両 端 (エッジボード)	120×20	150×24	150×30
	中 間	100×20	120×24	120×30
ケタ (幅×厚さ)		90×40	100×50	100×50

各種オプションと特長

■ 供給・排出装置

粒体から微粉体にいたる広範囲の粉体性状に対し、その供給操作に適した各種の供給、排出、攪拌装置を準備し、どのような粉体でも安定した処理ができます。

- 供給装置例 空気作動カットオフゲート
各種スクリーフィーダ
電磁フィーダ
ディスクフィーダ
ロータリフィーダ 等



■ 金属検出機

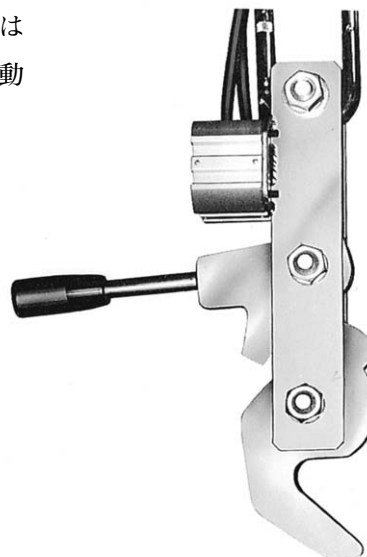
最終製品の品質管理、金属片混入による設備機械損傷防止にたて形シュートタイプの金属検出機をご活用ください。

■ 昇降装置

電動（または空気）式昇降装置を採用されますと、袋の装着、クランプなどのハンドリング動作は昇降棒が作業に適正な位置まで下降した状態で行ないますので、充填作業が非常にたやすくなります。

■ 肩吊り装置、袋クランプ装置

手動式と自動式が有り、自動式を採用されますと、取付けは手動操作となりますが、取外しは、エアースリンダにより自動取外しが可能となります。



■ 袋ふくらまし装置および切換弁

充填時の袋の安定および充填効率の増加、そして内袋の破損防止と外袋との密着を目的とした袋ふくらまし装置および充填時の換気集じんを高率化するオート切換弁。

■ 袋、パレット搬送装置

省力化、前後ラインとの接続方法等により、各種のコンベヤラインの採用が可能です。

- コンベヤ例 パレットマガジン
 各種チェーンコンベヤ
 ローラコンベヤ
 ベルトコンベヤ
 スラットコンベヤ 等

■ チェック台秤

充填後の内容量チェックのため、チェック台秤の設置が可能です。

■ その他の装置

※充填促進装置

圧縮性の大きな粉体、袋寸法が小さい場合、落下充填だけで袋に入りきらない場合、充填の途中で強制的に振動を与え充填促進を行なう装置です。

※サンプル採取装置

供給装置部に取付け、サンプルの採取を行なう装置です。

※移動装置付

複数場所での充填等に移動装置付を採用されますと、1台の計重機で複数場所での充填が可能となります。



◎自動結束装置付自動充填設備の資料請求について

空袋を5~20袋吊ってストックし、計量開始ボタンを押すことにより、空袋搬送、定位置停止、計量充填、袋の口締め、実袋搬送までが完全自動化された自動充填設備専用の資料、カタログのご用命は、別途ご請求願います。

ご照会事項

調査項目	内 容	備 考
a) 台 数	<input type="text"/> 台	
b) 計量タイプの選 定	ホッパースケールタイプ 台はかりタイプ	<ul style="list-style-type: none"> フレキシブルコンテナ充填用スケールにはホッパースケールタイプと台はかりタイプとがあり、能力・設置条件などより決定してください。
c) 充填量（常用測定重量）の確認	充 填 量 NOR. <input type="text"/> kg MAX. <input type="text"/> kg	<ul style="list-style-type: none"> NOR.はフレキシブルコンテナの充填重量で、スケールの常用測定重量に対応します。 MAX.はNOR./0.8~0.95の整数値に選定してください。
d) ご希望の精度(カットオフ精度)	± <input type="text"/> kg	
e) ご希望の充填処理能力 (Qt/h)	充 填 量 計量回数 Q (t/h) = <input type="text"/> kg × <input type="text"/> B/h	<ul style="list-style-type: none"> 処理能力は粉体物性充填量およびご希望の精度の要因によって異なりますので当社に問合せ願います。
f) 充填物(粉粒体)の物性確認	品 名 <input type="text"/> かさ密度 <input type="text"/> 安息角 <input type="text"/> 粒度と 粒度分布 <input type="text"/> 水分 <input type="text"/> 温 度 <input type="text"/> 粒子形状 <input type="text"/> 性 状 付着性・架橋性・噴流性・摩耗性 吸湿性・潮解性・帯電性・発塵性 爆発性・劇毒性	<ul style="list-style-type: none"> できればプロセスでの使用状態の粉粒体でもって物性を測定してください。 万一粉粒体の測定が困難な場合は、当社へテストサンプルを送付して頂ければ、測定を行ない、物性データの提出をさせていただきます。
g) 計量管理上のご希望項目	チェ ッ ク 項 目 要 否	
	表示または記録	充 填 量 の 表 示 (毎回重量表示) 有 無
		充 填 量 の 記 録 (毎回重量記録) 有 無
		設定所定量の過不足表示 有 無
	警報または発信	所 定 量 前 発 信 有 無
		過不足量の上・下限発信 有 無
		毎回重量値の発信 有 無
その他	設 置 場 所 現 場 隔	
		<ul style="list-style-type: none"> フレキシブルコンテナ充填用スケールの計量管理上の必要な項目を左表でチェックしてください。

調査項目	内 容	備 考
h) フレキシブル コンテナバッグ	寸 法 胴径 <input type="text"/> mm 胴長 <input type="text"/> mm 口径 <input type="text"/> mm 口長 <input type="text"/> mm 肩吊りカ所数 <input type="text"/> カ所 自 重 <input type="text"/> kg ± <input type="text"/> kg バラツキ 内ポリ袋の有無	<ul style="list-style-type: none"> フレキシブルコンテナバッグの図面があれば提出願います。 充填前に袋膨らましの必要性の有無について明記ください。
i) パレット使用の有無	パレット使用の場合 寸 法 <input type="text"/> × <input type="text"/> × <input type="text"/> mm 長さ 幅 高さ フォーク側 自 重 <input type="text"/> kg ± <input type="text"/> kg バラツキ	<ul style="list-style-type: none"> パレットを使用しない場合、当社ではスラットコンベヤにて直接搬送を行なっています。
j) 作 業 人 員	<input type="text"/> 名	<ul style="list-style-type: none"> 省力化形では袋の取付けから取外しまでの作業を1～2名で行なえます。
k) 計重機までの被 計重物の供給方 法	1) 貯槽の場合 総 容 積 <input type="text"/> m ³ 出口寸法 <input type="text"/> mm 2) フィーダの場合 型 式 <input type="text"/>	<ul style="list-style-type: none"> 貴方供給方法と計重機との取合方法は粉体の性状を良く把握し、最適な方法で接続しなければ、計重機的能力を十分に発揮する事はできませんので当社にご相談ください。
l) 受 給 電 源	動力用 AC <input type="text"/> V <input type="text"/> Hz 計装用 AC <input type="text"/> V <input type="text"/> Hz	
m) 受給空気源の有 無	<input type="text"/> kg/cmG	<ul style="list-style-type: none"> 空気源なき場合は当方でベピコンを見積範囲に含めます。
n) 設 置 場 所	屋外・半屋外・屋内・高所・構内・海岸	
o) 周 圍 条 件	温 度 <input type="text"/> ~ <input type="text"/> °C 湿 度 <input type="text"/> % 振 動 振幅 <input type="text"/> μ 周期 <input type="text"/> Hz 防 爆 第 <input type="text"/> 種危険場所	<ul style="list-style-type: none"> 周囲雰囲気により使用電気部品の気密対策は考慮致します。
p) 計重機設置スベ ース	できるだけ図面で表記願います。	<ul style="list-style-type: none"> 特に高さ関係を明確に願います。
q) 支 給 品 の 有 無	モータ等その他明記願います。	
r) 見 積 工 事 範 囲	中間配線工事 含・不含 据付工事 含・不含	<ul style="list-style-type: none"> 当方施工の場合はできるだけ現場状況を詳細に知らせてください。

営業品目

● 産業はかり

ホッパースケール
コンベヤスケール
コンスタントフィードウェア
大形台はかり
トラックスケール
軸重計
クレーンスケール
モーメントリミッタ
パッカースケール
データウェイ（組合せはかり）
オートチェッカ
ダイヤル式台はかり
デジタル台はかり
上皿自動はかり
デジタル汎用はかり
計数はかり

● 計量技術応用産業機械

医薬品・食品原料配合システム
各種化学・硝子原料配合システム
風洞天秤
タイヤバランサ
タイヤ特性試験機
各種試験装置
包装関連諸装置

● 商業はかり

ダイヤル式商業はかり
電子式料金はかり
ラベル・チケットプリンタ

● 家庭・オフィス用はかり

キッチンスケール
ヘルスメータ
ベビースケール
体脂肪計

● 金属検出機

金属検出機



本社工場全景

信頼・技術・創造
ヤマト 大和製衡株式会社



JQA-0698 JQA-EM5207

本社営業	〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号		TEL.078-918-5555
東日本支店	〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号	住友生命浜松町ビル4階	TEL.03-5776-3121
中日本支店	〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号	朝日生命名古屋栄ビル5階	TEL.052-238-5730
札幌営業所	〒060-0052 札幌市中央区南二条東1丁目1番地14	住友生命札幌中央ビル8階	TEL.011-219-8355
千葉営業所	〒264-0025 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	ショー・エム都賀1階	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号	博多エイトビル1階	TEL.092-471-1921
営業時間外緊急技術相談窓口			TEL.078-918-6168

URL : <http://www.yamato-scale.co.jp/>



本カタログは環境に配慮し、
植物性大豆油インキを使用しています。